

平成24年度 北浦中学校の教育

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

本年度学校教育指導方針

＝ 校訓 ＝
自主・勤労・協和

本校の教育目標

- 自分の将来へ目標をもって進んで学ぶ生徒を育成する
- 自分を見つめ共に生きる学校づくりができる生徒を育成する
- たくましく生きる心と体をもつ生徒を育成する

行方市の学校教育目標

- 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、自ら学ぼうとする意欲を育てる。
- 社会の一員として生きるための豊かな心を育む。
- 生涯にわたるスポーツライフ及び健康の保持増進の基礎を培う。

学校経営の方針

学校評価
教員評価
組織目標

- ① 学習指導の改善と充実を図り、確かな学力の定着に努める。
- ② 豊かな心をはぐくむ教育の推進に努める。
- ③ 健康や体力・安全指導の充実を努める。
- ④ 主体的に行動する力を育てるキャリア教育の充実を努める。
- ⑤ 開かれた学校づくりに努める。

めざす学校像： 明るい学校 されいな学校 楽しい学校

研究推進校テーマ：
健全な食生活をはぐくむための食に関する指導の在り方

研修テーマ：基礎的・基本的内容の確実な定着と表現する力を身につけさせる指導のあり方

本年度の努力事項と具体的施策

学力の向上

- ◎ 基礎的・基本的内容の確実な定着と表現力の向上を図り、わかる授業の展開に努める。
- 生徒一人一人の実態をつかみ、個に応じた指導を展開し、生徒の学ぶ意欲を高める。

- ・ 指導形態の工夫 (TT, 少人数, 習熟度別指導等)
- ・ 基礎・基本確認テストの充実
- ・ 家庭学習の充実
- 話し合い活動の充実
- ・ 教科の目標の設定
- ・ 検定試験合格率向上

共に生きる学校づくり

- ◎ 豊かな体験活動を推進し、地域や生徒相互が互いによさを認め合い、よりよい学校生活の実現を図る。
- 生徒一人一人に対して、積極的な生徒指導を展開し自己実現を促す指導に努める。

- 生徒会, 委員会, 実行委員会活動の工夫改善
- ・ キャリア教育の充実
- ・ 体験活動の推進 (異学年交流・話し合い活動)
- ・ 総合的な学習の時間の工夫改善
- ・ 読書の推進 (朝読書) (みんなにすすめたい一冊の本推進事業)
- ・ 学校行事の工夫改善
- ・ 中1スタート支援の充実

たくましい心と体の育成

- ◎ 学校教育活動全般を通して、個に応じた体力の向上を図る。
- 基本的生活習慣の確立を図る指導の充実を努める。
- 生命尊重を基盤として自他の健康や安全に対する実践力を高める。

- 合言葉「元気な挨拶, 大きな返事, さわやか歌声, されいな学校」を目指した日常的活動
- ・ 体育祭・文化祭運営の工夫改善 (縦割りでの交流活動)
- ・ さわやかマナーアップ運動の推進
- ・ 体力アップサポート事業の推進
- ・ 部活動の活性化
- ・ 教育相談活動の工夫改善
- ・ 時間を守る生徒の育成

情報発信と生徒を取り巻く人的環境との連携強化

- ◎ より開かれた学校づくりに努める。
- 広報活動の充実を努める。
- 学区内小学校及び家庭, 地域, 関係機関との連携を図る。
- 地域人材を生かした教育活動の推進に努める。

- ホームページと学校・学年だよりの充実
- ・ 情報の発信と共有
- ・ 学区内小学校との連携交流会の実施
- ・ 隣接中学校との連携強化

職員研修

- ◎ 基礎・基本の定着のための授業の工夫に努める。(わかる授業の実践)
- 新学習指導要領についての理解を深め, 実践を踏まえた研究実践に努める。
- 三ない運動の徹底に努める。

- ・ 教職員の資質能力の向上
- 校内研究授業の推進
- ・ 茨城県学校給食研究推進校としての研究の充実
- ・ 教員評価の活用